

1 学校経営管理全体計画(構想)

東近江市のめざす子どもの姿 「三方よし」が実行できる子
 「自分よし(自己実現)」・「相手よし(思いやり)」・「社会よし(社会貢献)」

子どもの実態

- ・親和的で協調性があり明朗誠実な子が多い
- ・自主性や積極性があり活動的である
- ・社会性や忍耐力、集団意識の弱い子がいる
- ・人(個人、集団)との関わりが苦手な子がいる
- ・一見落ち着いた授業態度だが思考が深まっていない
- ・自分たちで学校を良くしていくという気持ちが弱い

学習指導要領の主旨

- ・「生きる力」を育む特色ある教育活動
- ・社会に開かれた教育課程の編成
- ・カリキュラムマネジメントの充実
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・児童の発達への支援、家庭地域との連携・協働

目指す学校像(教育目標)

五小 三方よし【自分よし みんなよし 未来よし】
 ～笑顔で「共育ち」～

親や地域の願う子ども像

- ・生涯を通して高い知性をもった子ども
- ・人間愛に根ざす深い徳性をもった子ども
- ・ねばり強くたくましく生きるための健康や体力をもった子ども
- ・豊かに生きる実践力をもった子ども
- ・安心して学校生活を送る子ども

東近江市 学校教育推進の基本

- ・「確かな学び」を育む教育の推進
- ・「豊かな心」を育む教育の推進「健やかな体」を育む教育の推進
- ・特別支援教育の推進
- ・地域に根ざした信頼される学校づくりの推進
- ・教師力を高める教職員研修の推進と組織力の向上

「三方よし」が実現できる学校	目指す子どもの姿	
まなびあう子(自分よし)	みとめあう子(みんなよし)	みがきあう子(未来よし)
・意欲的に学ぼうとする子 ・考えを出し合い 学習を深める子	・人と豊かに交わり合い自分も人も尊重する子 ・お互いのよさに気づく子	・めあてに向かって切磋琢磨しながら粘り強く取り組む子 ・自発的・自治的な活動に意欲的に取り組める子
「自分よし」言葉による伝え合い 思考力の芽生え 自立心	「相手よし」友愛【助け合おう】 命を守る【自分も相手も大切に】	「社会よし」ふるさと五個荘を愛する態度 社会のために貢献できる態度

「六心の訓」

はい… 素直な心
 すみません… 反省の心
 ありがとう… 感謝の心
 私がします… 奉仕の心
 どうぞ… 互譲の心
 おかげさまで… 謙虚な心

ウェルビーイングな学校づくり

- ・子どもたちの成長と共に感動し、子供たちが毎日学校に行きたい、先生が働きたいと思える学校を目指す
- ・相手を認め、尊重していることを表現するあいさつを教師が模範を示して行う
- ・「心理的安全性」がある組織を目指す
- ①自分自身が、職員にとって「安心して話せる」「信頼して話せる」姿を体現する
- ②日頃から、笑顔で過ごす(メリハリを大切に)
- ③常に感謝の気持ちを忘れない
- ④言葉遣い(ポジティブな言葉に変える)「大切なのは心のあり方 大切なのは言葉

教育実践の重点

「学習」の基礎・基本を育てる	「心」の基礎・基本を育てる	「生活」の基礎・基本を育てる
<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力を育てる授業の充実 ・子どもが主体となる課題解決型『め・じ・と・ま・ふ』による授業づくり ・学び合い高め合う楽しさを体感させるため、一人ひとりが思考していることを外化できる環境を作る ・思いや考えを伝え合う子どもの姿の具体化 ・「三方よし学力向上プラン」の推進 ・漢字音読名人の活用による各教科等の基礎・基本の確実な定着 ・感性を豊かにする質・量とも高い読書活動 ○個性やよさを伸ばす教育の充実 ・個に応じたきめ細かな学習指導の工夫 ・個に応じた少人数指導の充実 ○やった!できた!が実感できる魅力ある授業づくり ・小さな成功体験の積み重ねを大切に ・積極的な授業公開・交流授業 ○ICT教育の推進とタブレットの持ち帰りによるeライブラリーの活用推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな人間性をはぐくむ教育の推進 ・ハッピーレターの取組から自他の命・人権を大切に教育の充実 ・豊かな心を育てる道徳教育の充実 ・児童との信頼関係の構築(共感的理解) ○特別支援理解推進教育を通じて「違いは個性」「みんな違ってみんないい・みんな違って当たり前」という見方考え方を一層育む。 ○居場所・絆づくりを目指した特別活動の推進 ・学級における生活づくりへの参画を進め、主体を「子ども」とした学級経営力の向上を目指す。 ○自己有用感を育む教育活動の充実 ・個別のニーズに対応する教育相談活動の推進 ○ストップいじめ(自立と共生) ・自尊心を高め、いじめのない支持的風土を育てる ・3ヶ月ルールの徹底といじめ防止マニュアルの見直し ○郷土「五個荘」の文化や伝統を学ぶ教育の推進 ○家庭と連携した携帯端末に関する情報モラル教育の取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活リズムの定着を目指す活動の充実 ・基本的生活習慣の確立 ・食生活に関する系統的な指導 ・意識を高める保健安全教育 ・清掃活動による奉仕の精神の育成 ○たくましい体力を育てる活動の充実 ・運動の楽しさを実感できる授業の創造 ・心身を伸ばす遊びの時間と工夫・健康安全 ・体育的行事の充実 ○安全意識を高める活動の充実 ・安全意識を高め、危険の予知と回避能力の育成(自他の安全を守る意識の高揚) ・交通安全を守る登下校指導の徹底 ・不審者から身を守る指導の徹底 ・学校防災マニュアルの点検 ・教職員の危機管理意識を高める研修の実施 【あいさつ・廊下歩行・トイレの使い方・昇降口】 ※当たり前ことが当たり前にできるように(凡事徹底) ※【立腰教育】…ぐう・びた・びんの実践

- 学びを実感できる授業
- ・「考えたい」「伝えたい」と思える子ども
- 学校行事(音楽会、運動会、縦割り活動、校外学習等)の在り方を再検討
- 児童中心の集会活動
- 人権意識を高めるための取組
- ・一人ひとりの課題に寄り添う
- ・児童への言葉かけ
- 総合・生活…3つの柱「環境」「町」「やさしさ」を軸とした体験的な学習の構築
- 校内教育支援センターの運営
- ・センターの周知
- ・教室に入りにくい子ども、不登校児童のための、安心できる心の居場所、絆づくりの場

本年度の重点と具体的方策

<ul style="list-style-type: none"> □聞く力、聞き合う力の育成による自己肯定感・自己有用感の高まり □継続的なつながりを持つ校内研究(系統性・交流法・ICT) □特別支援教育・校内教育支援センター・生徒指導の連携と初期対応 	<ul style="list-style-type: none"> □静かな荒れに気づき、柔らかな学級づくりを目指す □授業交換により、学年全体で児童への指導・支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> □校内教育支援センターと教育相談週間 きめ細かく聞き取り、不登校児童の現状を把握し、早期発見・対応に努め状況に応じた判断を行い支援につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> □第50回滋人教湖東ブロック 第75回近畿視聴覚教育研究大会 □県指定個に応じた少人数指導(小3) ・子どもが主体となる課題解決型『めじとまふ』
---	--	--	--

<p>目指す教師像 (教職員の姿勢・専門性の向上)</p> <p>かかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○かかわりを大切にする教師 創り出そう やりぬこう! ・まずは子どもたちとの信頼関係を築くことに注力する。 ・同僚性を高め、コーチングスキルを磨き、組織的に動く。 ・保護者の気持ちに寄り添い、人としてのつながりを持つ。 ○センスを磨き続ける教師! [専門性・人間性を高める]校内研修の実施 ・自己研鑽に励み、情熱を持って指導する姿勢[研修意欲・実践] ・日々の授業を大切にできる姿勢[勝負できる教科] ・社会人としてあるべき姿への成長(モラル 常識) 	<p>地域とともに歩む学校 コミュニティ・スクール五個荘小学校</p>	<p>つながり 家庭・地域とつながる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活力と潤いのある学校の推進 ・あいさつと笑顔の溢れる学校 ・学習環境の充実した美しい学校と環境に配慮したエコ活動の推進 ○開かれた学校の推進[コミュニティスクール・学校運営協議会活動との連携] ・地域学校協働本部事業の活用やPTA活動・地域活動との協働 ・地域の文化財や施設・人や組織と連携した教育の推進 ・コドモンアプの活用による積極的な情報発信(学校だより・資料等) ・保護者が行う学校評価によるPDCAサイクル
	<p>学んでよかった五個荘小学校</p>	<p>暮らしてよかった五個荘地区</p>

学級経営とともに 大規模校のよさを生かした学年経営の推進で「生きる力」の基礎を育てる!